



いきいき仲間たち

地元茂原で磨いた走りです ついに掴んだ頂点!

2025 FORMULA DRIFT JAPAN (フォーミュラ・ドリフト・ジャパン) シリーズチャンピオン

高橋 和己さん

デビューから6年、幾度もの挑戦と悔しさを乗り越え、ついに悲願を達成。

市内在住の高橋和己さんが2025年フォーミュラ・ドリフト・ジャパン・シリーズチャンピオンに輝きました。

フォーミュラ・ドリフト・ジャパンは、日本発祥のドリフト競技にエンターテインメント要素を取り入れ進化させ、富士スピードウェイをはじめ全国の名門サーキットを転戦する国内最高峰のシリーズ。車を横滑りさせ、タイヤスモークを上げる迫力と、走行ライン、接近度を審査され勝敗を決めます。

1本30秒程度の短い走行の中で、ミスは直ちに結果に直結。そのため高橋さんは自らのメンテナンスやセッティングを行い、エンジンや足回りまで細部を全て把握しています。さらにサーキットでの実走に加え、シミュレーターを組み合わせた鍛錬で、感覚と判断力を磨いてきました。

しかしながら、シーズンを戦い抜くには、一人の力では成り立ちません。メカニックや監督、走行を分析するスポッターなどチームに支えられて念願のチャンピオンに輝いたのです。そして高橋さんは「みんなが涙を流して喜んでくれて、本当にチームで勝った」とチーム

への感謝の気持ちを話してくれました。

高橋さんの原点は、市内にある「茂原ツインサーキット」。同サーキットから、これまでに複数のチャンピオンが輩出されていますが、茂原市出身のドライバーは初めてです。高橋さんは、「この環境が自分を育ててくれた」と茂原ツインサーキットに対する思いは強く、「このような本格的なサーキットが茂原にあることを、もっと多くの方に知っていただきたい」と話します。

一方でドリフトにはまだ誤解もあるとし、「モータースポーツとしてルールを守って、真剣に取り組んでいる競技。だからこそドリフトの魅力をもっと知って欲しい」と気持ちを伝えてくれました。

“サーキットがある茂原市”から誕生した日本チャンピオン。高橋さんはこれからも競技の魅力を伝えながら、さらなる挑戦を続けていきます。



▲迫力のタイヤスモーク!

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メール を
ご利用ください

登録

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidens2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	4月26日◎ 9時～16時30分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
4月5日◎	鈴木医院 ☎(22)2630	穴倉病院 ☎(24)2171
4月12日◎	聖光会病院 ☎(35)5151	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部中央消防署 ☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119
(通話無料)

【人口と世帯数】 令和8年3月1日現在

- 総人口 84,896人 ●世帯数 42,247世帯
- 男 42,018人 ●女 42,878人

【2月中の動き】

- 転入 227人 ●転出 224人 ●出生 22人 ●死亡 113人